

2014年7月26日(土)

産廃夏休み親子体験教室が開催されました。

参加者：長野市内の小学4年生・5年生及び保護者(親子で参加)

【今年は22組/45名のご参加をいただきました。】

主催：一般社団法人 長野県資源循環保全協会

後援：長野県・長野市・長野市教育委員会

参加企業

信光工業 株式会社【排出事業者として】

イコールゼロ 株式会社【収集運搬及び処分(中間処理)業者として】

飯山陸送 株式会社【処分(最終処分)業者として】

目的：次世代を担う子ども達に、環境を保全する心を育成する一助として、産業廃棄物の発生、減量、処理の流れを実際に見聞してもらい、日常生活と産廃との密接な関連、適性処理による安全性等について、体験を通して理解してもらう。

内容

- ① 長野市清掃センター内リフレッシュプラザにて、産業廃棄物についての学習、実験などを実施
 - ・ 一般廃棄物と産業廃棄物について
 - ・ メッキとは？
 - ・ メッキを試してみよう
 - ・ メッキに使った液をきれいにしよう
 - ・ 身近にあるものでpHを測定してみよう
 - ・ 色が変わる不思議な水
- ② 実際の廃棄物の流れに沿って企業見学
 - 排出事業者(メッキ工場) →
 - 中間処理業者(水処理工場、収集運搬車両) →
 - 最終処分業者(管理型埋立処分場、排水処理施設)

【リフレッシュプラザでの実験】



【イコールゼロ中間処理工場の見学】



【収集運搬車両の見学】

